



広報紙

よくゆく

第168号

令和7年4月3日

発行：第49普通科連隊
広報班

連隊創隊21周年

21年の記憶を振り返り 話に花を咲かせた

連隊は令和7年3月29日、豊川駐屯地において連隊創隊21周年記念行事を実施した。連隊は平成16年3月29日に第10師団隷下部隊として編成を完了し、改編を経て21周年を迎えたことを祝った。感謝状贈呈式では連隊後援会高橋様に連隊長感謝状をお贈りしたほか、記念式典、記念撮影、ビンゴ大会、会食等を行った。行事には隊員と隊員家族のほか、連隊後援会、連隊OB会の方が参加し大いに盛り上がった。

1面	創隊21周年記念行事
2面	第4野営、競技会
3面	人事往来
4面	フォトギャラリー



(右) 記念会食
(上) 参加者全員で記念撮影



連隊長式辞



感謝状贈呈式



後援会長会長挨拶



家族交流



OB会長挨拶



ビンゴゲーム

■ 沿革

平成16年	3月	創隊
	10月	新潟県中越地震災害派遣
平成18年	8月	広島県送水トンネル崩落事故災害派遣
平成19年	7月	新潟県中越沖地震災害派遣
平成23年	3月	東日本大震災災害派遣
平成26年	3月	創隊10周年
		第10師団隷下から 中部方面混成団隷下に 対戦車中隊廃止、第5中隊新編
平成28年	11月	連隊検閲初受閲
平成30年	7月	西日本豪雨災害派遣
		*連隊として即応予備自衛官初参加
令和 元年	7月	連隊検閲受閲
令和 3年	3月	シンボルマーク変更
令和 4年	12月	連隊検閲受閲
令和 6年	1月	令和6年能登半島地震災害派遣
	3月	創隊20周年



初代シンボルマーク



炊事班

令和6年度第4次連隊野営・第2次連隊訓練検閲

連隊は令和7年1月9日から1月17日までの間、あいはら野営場において令和6年度第4次連隊野営訓練を実施した。この間、第2次連隊訓練検閲（統裁官連隊長、受閲部隊 第5中隊、情報小隊及び通信小隊）を実施して、各指揮官の状況判断及び実員指揮、各隊員の基本基礎等の練度を評価・判定した。今回、寒波による大雪に見舞われ、積雪寒冷の厳しい環境下での訓練検閲となった。

統裁官は訓練前に行った訓示で「執念を持って、役割を果たせ」「基本・基礎の徹底・確行」「安全管理、健康管理、物品管理」の3点を要望し、「中隊長、小隊長を核心としてこれまで練成してきた成果を発揮し、目標を達成し、本訓練が実り多きものになることを期待する」と述べた。

検閲課目を陣地防御とし、第5中隊は連隊の主戦闘地域守備部隊として、地形を利用し、情報・火力・障害を連携して組織化した戦闘力により強じんな防御戦闘を行った。情報小隊は連隊の任務遂行に必要な情報収集を実施、通信小隊は有線及び無線通信網の構成・維持・運用を実施した。各中・小隊の即応予備自衛官も訓練招集され、常備自衛官と即応予備自衛官が一体となり任務にあたった。検閲後の講評において統裁官は「隊員全員が本訓練検閲で得た教訓を資に、今後更に訓練に励み引き続き、部隊の練度の維持・向上を図るべく、日々の訓練に邁進することを期待する」と述べ、検閲を締めくくった。



警戒する小銃小隊（5中隊）

敵状監視（情報小隊）

有線構成（通信小隊）

指揮を執る即自分隊長（5中隊）

検閲優秀隊員

- 第5中隊**
- 連隊長表彰**
- 即2曹 浅野 良彦
 - 即2曹 佐野 貴之
 - 即2曹 山田 貴史
- 最先任上級曹長表彰**
- 即2曹 三輪 忠治
 - 即2曹 中村 玄久
 - 即士長 北山 尚歩
- 情報小隊**
- 連隊長表彰**
- 3曹 奥田 涼太
- 最先任上級曹長表彰**
- 即2曹 大友 敬行
- 通信小隊**
- 連隊長表彰**
- 即2曹 浅野 宏治
- 最先任上級曹長表彰**
- 即2曹 高良 大泉

令和6年度武装断郊走競技会 ・ 令和6年度機関銃射撃競技会

連隊は令和7年3月5日に令和6年度連隊武装断郊走競技会を、3月7日に令和6年度連隊機関銃射撃競技会を実施し、戦技能力向上、団結の強化及び士気の高揚を図った。

連隊武装断郊走競技会は駐屯地内に設定された4kmのコースを戦闘服に鉄帽、水筒などの装備を身に付けて、5〜6名で編成したチームで走破するもので、コースには無線機操作及び負傷者救護処置・担架搬送エリアが設置され、激動時における冷静な無線機操作やチームで力を合わせた担架搬送が必要となるよう工夫された。チームの走行タイムで競うチームの平均タイムで競う中隊の部が設定され、個人の走力はもとより、激動時

における冷静な行動、チームワークなど様々な要素で順位が変動することとなった。競技の結果、中隊の部では平均タイムを2位に1分以上の差をつけた第2中隊が優勝し、チームの部では本部管理中隊のチーム川井が第1位となった。

連隊機関銃射撃競技会は5・56mm機関銃M115の射撃精度を競うもので、各普通科中隊（第1〜5中隊）からそれぞれ3名の機関銃手が選ばれて競技に参加し、日々の練成成果を競った。競技は中隊の平均得点及び個人の獲得得点で順位が決定された。競技の結果、中隊の部は第1中隊が優勝、個人の部は第4中隊安達3曹が第1位となった。



冷静な処置が求められた救急処置

- 令和6年度 連隊機関銃射撃競技会**
- 優勝** 第1中隊
- 準優勝** 第2中隊
- 個人の部** 第4中隊
- 第1位 安達3曹
- 第2位 井上2曹
- 第3位 小坂2曹

- 令和6年度 武装断郊走競技会**
- 優勝** 第2中隊
- 準優勝** 第4中隊
- チームの部** 第3中隊
- 第1位 本部管理中隊
- 第2位 チーム川井
- 第3位 チーム阿部
- 第4位 チーム高野



機関銃射撃競技会

ゴールを目指して疾走する

車両無事故走行

第4級賞詞(10万km)
第3中隊 2曹 矢澤 信也

第4級賞詞(5万km)

本部管理中隊 2曹 正村 直希
第2中隊 3曹 北嶋 良人

令和6年度連隊長感謝状

連隊後援会 高橋 秀明 様

農林水産大臣感謝状
(能登半島地震救援任務)

第49普通科連隊

第40回全自衛隊拳法選手権大会

ベスト8

重迫中隊 3曹 鈴木 祥太郎

第50回全国自衛隊剣道大会

団体戦女子優勝
第1中隊 2曹 飯米場 梢

祝昇任

3等陸佐へ 友田 進

1等陸尉へ 足立 俊宏

2等陸尉へ 園部 雄三

連隊本部 濱 大輔

陸曹長へ 志村 暁崇

1等陸曹へ 精松 勇多

本部管理中隊 田中 伸明

第1中隊 枝野 継一

第3中隊 井林 悠一

2等陸曹へ 桑山 和也

第4中隊 杉山 崇喜

第5中隊 兼田 健太

〈令和7年1月1日付〉

Gallery Forty Nine



陸曹上級課程履修前教育(1.30 豊川)



常備自衛官射撃集合訓練(2.3 豊川)



上級特技検定・軽火器(2.6 日吉原)



第10次即応予備自衛官招集訓練(2.12 豊川)



第4次拳法集合訓練(2.20 豊川)



第2次技能公募予備自衛官招集訓練(2.25 豊川)



上級特技検定・120迫(2.27 豊川)



上級特技検定・81迫(2.28 日吉原)



3曹集合訓練(3.13 豊川)



武装断郊走競技会優勝(2中隊)



機関銃射撃競技会優勝(1中隊)



転出者見送り行事(3.14 豊川)



第1中隊長着任式(3.17 豊川)



第4中隊長着任式(3.17 豊川)



転入者紹介行事(3.26 豊川)